



校訓 『誠 負けじ 学び』

茶小だより

与論町立茶花小学校
校長 段原 修司
TEL 97-2031
令和6年6月27日発行
令和6年度6月号

周囲にはみんながいる

校長 段原 修司

梅雨明けが発表されました。梅雨の晴れ間に聞こえていた蝉の合唱練習(?)は、これからがいよいよ本番でしょう。焦げる真夏を迎えます。1学期は残り3週間、気持ちよく夏休みを迎えられるようにとまとめの学習に努めているところです。

先日読んだコラムに次の一節がありました。

「子どもたちには『迷惑をかけるな』と言わないで、迷惑をかけ合って、助け合って生きていくものだと教えてあげてほしい」

私も子をもつ親の一人です、我が子には“人に迷惑をかけることはするな”，と言いつけてきました。また、教師としても、子供を叱る場面、内容によっては、周囲に迷惑がかかるという視点から話すことがありました。そのため、この一節にハッとしました。歩いている方向とは別方向に腕を引っ張られたような感覚でした。ですが、ほどなく、確かにそうだなと、疑う余地のない思いに駆られました。「困っている人がいたら声をかけよう、助けよう。」と子供たちにかけてきたことばと、「人に迷惑をかけるな」ということばを同じ口が言っていることにちょっとした矛盾を感じていたことも解消されました。迷惑をかけてしまうことがあることは前提とし、その上で助け合っていくという人間相互の関係性が潔く、人間らしく、共生しているとはそういうことだと今更ながら気付かされました。コラムで筆者が伝えたかったのは「困ったら助けてと言えるようにしてあげるのが、一番大切な教育」だということでした。自分自身の生活を振り返っても、実際、周囲のたくさんの方々々に理解をもらい、助けをもらってできていることの多さを感じます。

さて、先月から話題のアサガオ。茎が少し細く、葉っぱもやや小さめようです。職員に「肥料を与えてみては。」と助言をもらいました。化学肥料と有機肥料をやり、また毎日の水かけを楽しんでいます。来月には花が見られることと思います。どんな色か楽しみです。蔓(つる)の巻き方・・・上から見ると全て反時計回りの左巻き、以前聞いたことがあったような・・・。

☆読書旬間☆

～上学年から下学年への読み聞かせ～

6月の校内読書旬間の取組として、4年生以上の児童から下学年の児童へ読み聞かせを行いました。上学年に仲間入りした4年生が少し緊張しながらも一生懸命に読み聞かせている様子が印象的でした。また、5・6年生のゆっくりと丁寧に話をする姿は、とても頼もしかったです。

子供たちには、たくさんの本を読んで豊かな心を育ててほしいです。



☆児童集会☆

～縦割り活動で力をあわせて(1)～

6月の児童集会では、縦割りグループでレクリエーションを行いました。舞台裏に隠れた先生方の声を聞いて、グループで話し合い、どの先生かを当てるゲームです。総務委員会の子供たち司会のもと、みんな聞き耳を立てて、先生方の声と質問に対する回答の内容を探っていました。



☆仲良し体育☆

～縦割り活動で力をあわせて(2)～

1年生から6年生までの縦割りグループで、長縄に挑戦。みんなで声を掛け合って跳ばないと、すぐにひっかかってしまいます。6年生のリーダーシップがカギです！！



☆ユンヌの音楽に親しもう☆

8日土曜授業のユンヌタイムの時間に、与論島内を中心に活動する音楽バンド「キャッチ&リリース」が本校の体育館で演奏を行って下さいました。体育館に響き渡る力強い歌声と、心を弾ませるリズム感のある楽曲が、子供たちや職員の心をしっかりとつかみ、大盛況でした。最後はほとんどの子供たちが体を目一杯に動かし、とても楽しそうに踊っていました。まるで、コンサート会場のように…。



「キャッチ&リリース」の皆さん、貴重な時間をいただき、感謝致します。ありがとうございました。

☆未来の先生大活躍！！☆

5月20日（月）から、6月7日（金）までの3週間、茶花小に教育実習生がきました。和宇慶大樹さんです。

3年生の学級で、教師になるための実践的な学びを行いました。いつも子供たちに寄り添い、一生懸命に頑張る和宇慶先生は、子供たちから大人気。常に引っ張りだこの状態でした。



あっという間の3週間でしたが、子供たちの心に深く思い出を残してくれました。正式に教師になって、与論に帰ってきてくれることを心から願います。

☆子供たちのために…☆

どうしても年数がたつと、学校の施設も劣化や腐食が進み、不具合が生じます。先日は田畑設備さんと菊池水道さんが、子供たちが普段使用する水道の点検及び修理に来て下さいました。地域の皆さんの子供たちを大事に思う気持ちに、改めて感謝することです。



☆不審者対応かけこみ訓練☆

18日（火）に与論幹部派出所から2名、そして子ども110番のブワジョルさんをお招きし、不審者に声を掛けられた後に子ども110番の家へかけこむ想定の実演を実施しました。代表の子供たちは、落ち着いて対応することができていましたが、もしもの時は、大きな声が出にくいこと等を教えてもらったり、「いかのおすし」を確認したりして自分の命を守る方法を学ぶ貴重な時間となりました。



事件事故の少ない与論であっても、いつ、どこで、何が起こるかわかりません。子供たちにも、しっかりとその意識を持ってほしいと思います。

☆いよいよ7月3日（水）は 第17回遠泳大会inウドノス☆

今年度は、長雨の影響で練習がなかなかできず、思うように泳力を伸ばすことができなかった子供たちもいたかもしれませんが、それぞれの目標をもち、Aコース（1500m）Bコース（700m）Cコース（200m）のコース検定に臨みました。それぞれのコースで一生懸命に泳ぐ姿を見せてくれると思いますので、御声援をお願い致します。

開会式13:30～ 【予備日：7月5日（金）】

《7月行事》

3日（水）第17回遠泳大会（4～6年）
1～3年：3校時授業後⇒下校
4～6年：3校時授業後⇒弁当
5日（金）遠泳大会（予備日）
9日（火）着衣水泳
ぐーじゃー号訪問日

13日（土）土曜授業
親子ふれあい活動（綱引き大会）
18日（木）ぐーじゃー号回収日
19日（金）終業式・大掃除
21日（日）水難事故防止運動
強調期間 ～8/31(水)

